



平成26年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年9月11日

上場取引所 東

上場会社名 神島化学工業株式会社

コード番号 4026 URL <http://www.konoshima.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 池田 和夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 小田島 晴夫

TEL 06-6110-1133

四半期報告書提出予定日 平成25年9月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年4月期第1四半期の業績(平成25年5月1日～平成25年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年4月期第1四半期	4,525	11.4	150	10.3	119	12.2	57	△5.9
25年4月期第1四半期	4,061	△5.0	136	△40.4	106	△44.9	61	△58.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年4月期第1四半期	6.30	—
25年4月期第1四半期	6.70	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年4月期第1四半期	17,444	4,484	25.7
25年4月期	17,467	4,495	25.7

(参考) 自己資本 26年4月期第1四半期 4,484百万円 25年4月期 4,495百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年4月期	—	0.00	—	6.00	6.00
26年4月期	—	—	—	—	—
26年4月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年4月期の業績予想(平成25年5月1日～平成26年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,350	11.3	350	2.2	250	△7.3	150	△7.6	16.37
通期	18,900	10.0	700	62.4	500	82.2	300	102.3	32.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年4月期1Q	9,240,000 株	25年4月期	9,240,000 株
26年4月期1Q	79,142 株	25年4月期	78,352 株
26年4月期1Q	9,161,428 株	25年4月期1Q	9,163,477 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府主導による金融緩和政策や積極的財政政策等のアベノミクス効果により円安・株高が進行し景気は回復基調で推移しましたが、一方では海外経済の減速懸念、輸入燃料の高騰等の国内景気へのリスク要因もあり、不透明な状況もありました。

当社建材事業の主要マーケットである住宅市場は、東北地区を中心とした復興需要、金利先高感・消費税引き上げ等による駆け込み需要の発生等から持ち直し傾向が明らかとなりました。

このような経済・経営環境の中、売上高につきましては4,525百万円となり、建材事業の好調を主因として前年同四半期比463百万円(11.4%)の増収となりました。

損益面では、売上増加により収益は拡大しましたが昨年度の設備投資による減価償却負担もあり、営業利益は150百万円と前年同四半期比14百万円(10.3%)、経常利益は119百万円と同13百万円(12.2%)の増益に留まり、四半期純利益は57百万円と前年同四半期並みとなりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 建材事業

建材事業におきましては、前述のとおり良好な市場環境に恵まれ、売上高は3,302百万円と前年同四半期比509百万円(18.2%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)も117百万円と同67百万円(135.3%)の大幅増益となりました。

② 化成品事業

化成品事業におきましては、国内を中心として需要がやや伸び悩み、売上高は1,222百万円と前年同四半期比45百万円(3.6%)の微減となり、セグメント利益(営業利益)は減価償却負担等から141百万円と同49百万円(26.1%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間の総資産は17,444百万円となり、前事業年度末(以下前年度)に比べ22百万円減少いたしました。このうち、流動資産は9,619百万円と前年度に比べ、110百万円増加いたしました。主な増加要因は、現金及び預金が158百万円増加したことによるものです。

また、固定資産は7,824百万円となり前年度に比べ133百万円減少いたしました。主な減少要因は、有形固定資産が125百万円減少したことによるものです。

流動負債は、6,560百万円と前年度に比べ700百万円減少いたしました。主な減少要因は、短期借入金410百万円、1年以内返済予定の長期借入金が222百万円減少したことによるものです。

固定負債は、6,399百万円と前年度に比べ688百万円増加いたしました。主な増加要因は、長期借入金が637百万円増加したことによるものです。

純資産は、4,484百万円と前年度に比べ10百万円減少いたしました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月期(自平成25年5月1日至平成26年4月30日)の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成25年6月12日の決算発表時に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、今後の動向等により業績予想の修正が必要となった場合には、適時に開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年4月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,551	1,709
受取手形及び売掛金	4,188	4,259
商品及び製品	2,232	2,287
仕掛品	683	580
原材料及び貯蔵品	552	598
繰延税金資産	150	97
その他	154	91
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	9,509	9,619
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,177	2,147
機械及び装置（純額）	3,051	2,995
土地	1,248	1,248
その他（純額）	402	362
有形固定資産合計	6,879	6,754
無形固定資産		
投資その他の資産	15	14
投資有価証券	680	657
繰延税金資産	320	339
その他	62	58
投資その他の資産合計	1,063	1,055
固定資産合計	7,958	7,824
資産合計	17,467	17,444
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,558	2,541
短期借入金	1,800	1,390
1年内返済予定の長期借入金	1,821	1,598
未払金	445	450
未払費用	195	208
賞与引当金	199	90
設備関係支払手形	30	74
その他	209	206
流動負債合計	7,261	6,560

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年4月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年7月31日)
固定負債		
長期借入金	4,443	5,081
退職給付引当金	1,033	1,060
役員退職慰労引当金	84	86
その他	149	170
固定負債合計	5,711	6,399
負債合計	12,972	12,960
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,320	1,320
資本剰余金	1,078	1,078
利益剰余金	2,008	2,011
自己株式	△26	△27
株主資本合計	4,380	4,382
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	115	101
評価・換算差額等合計	115	101
純資産合計	4,495	4,484
負債純資産合計	17,467	17,444

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年7月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年7月31日)
売上高	4,061	4,525
売上原価	2,957	3,331
売上総利益	1,104	1,193
販売費及び一般管理費	967	1,043
営業利益	136	150
営業外収益		
受取配当金	9	9
破損損害金	3	3
雑収入	7	4
営業外収益合計	19	17
営業外費用		
支払利息	40	39
雑支出	8	9
営業外費用合計	49	48
経常利益	106	119
特別損失		
固定資産除却損	—	15
特別損失合計	—	15
税引前四半期純利益	106	104
法人税、住民税及び事業税	3	3
法人税等調整額	42	43
法人税等合計	45	46
四半期純利益	61	57

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期累計期間(自 平成25年5月1日 至 平成25年7月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自 平成25年5月1日 至 平成25年7月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 平成24年5月1日 至 平成24年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期損益 計算書計上額 (注)2
	建材事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,793	1,268	4,061	—	4,061
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,793	1,268	4,061	—	4,061
セグメント利益	49	190	240	△104	136

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△104百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△104百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期累計期間(自 平成25年5月1日 至 平成25年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期損益 計算書計上額 (注)2
	建材事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,302	1,222	4,525	—	4,525
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,302	1,222	4,525	—	4,525
セグメント利益	117	141	258	△107	150

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△107百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△107百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。